

平成18年10月1日

## アスベスト健康被害状況調査結果について（第1回分）

株式会社テルナイト

弊社では、アスベストを含む製品の取り扱いを開始した昭和46年以降、これを扱う作業（製造および坑井元での使用）に従事した従業員および元従業員等について健康被害状況の調査を行ってまいりましたが、このほどその結果がまとまりましたので第1回分の結果としてご報告申し上げます。

すでにご報告いたしましたように、過去にアスベスト作業に従事したことがある弊社の従業員および元従業員の中にじん肺や中皮腫で亡くなった方や、療養中の方はおりません。また、掘削現場および工場周辺の住民の方からの健康被害の申し出等につきましても現時点ではございません。

弊社では、アスベストによる健康被害の性格を考慮し、今後も引き続き定期的に同様の検診・調査を実施していく所存でございます。

### 記

#### 弊社従業員および元従業員の検診結果

退職者63名（逝去者12名および消息不明者1名を除く）および在職者45名、合計108名の検診結果を下表に示します。未受診者12名につきましては高齢等の理由で本人の意思により受診できなかったものです。この方たちも含めて、本年10月以降2回目の検診を実施いたします。

表 第1回検診結果（平成18年9月30日現在）

受診対象者数	受診者数	所見なし	所見あり
108	96	94	2

検診は1次検診として問診とX線直接撮影を行い、その結果所見が認められた13名についてX線CTスキャナによる2次検診を実施しました。上記の結果は2次検診後の結果を示します。所見ありの2名のうち、1名につきましては右上葉胸膜肥厚という診断であったため、所轄の労働局に健康管理手帳の申請を行いました。同局の判断で手帳は交付されませんでした。もう1名につきましては、平成18年6月に左肺がんにて逝去されましたが、アスベストとの因果関係について現時点では判断がつかないため、労働基準監督署の判断を仰ぐべく労災申請の準備を進めています。

なお、消息不明者1名（外国人）については、現在も消息を調査中です。

以上